

令和6年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ		
事業名	食育で結ぶ元気やまがた子どもの居場所プロジェクト		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ：子どもの健全育成支援事業】		
団体の 所在市町村	川西町	事業費	603,262円
		うち助成金額	481,635円
事業実施期間	令和6年6月13日～令和7年2月28日まで		

事業目的・実施内容

（事業目的）

アフターコロナ時代でも、ひとり親や低所得世帯の困窮は立ち直りが遅く支援が望まれている。この解決策として家庭や学校に次ぐ第3の居場所づくりが全国的な活動として展開されている。私たちは、地域食堂やフードバンクに取り組みながら居場所づくりの必要性を認識し、活動を拡大してきた。本事業では、「食育」をキーワードとした居場所づくりに取り組み、住民と高校生が地域子ども達や親子を支援する活動を構築し、地域団体や企業、大学や自治体と共に、子どもの健全育成や地域活動の担い手育成に寄与することを目的とした。

（実施内容）

1. まちなかの居場所づくりを活用した、子どものカタリバ・タマリバを継続と充実。
2. 「まちなか居場所」を活用した地域文化の継承講座開催、専門家と連携した食育や地域文化の伝承、町内外との交流を図り担い手育成。
3. 「さとやま居場所」を充実させ、農業や食育の体験。
4. 高校生ボランティア組織と住民との連携、「食育」をキーワードとした地域団体や企業、官公庁や大学生などとの連携や社会活動
5. 町内外、県内外の団体との食育交流、担い手の視野拡大、人的ネットワークの構築、そして関係人口および交流人口の増大。



【写真①食育ボランティア】



【写真②植栽ボランティア】

事業の成果	1. まちなかの居場所の活用、年間利用回数165回 2. まちなか居場所による文化や食育伝承、担い手育成。13回、参加者383名 3. さとやま居場所の充実、農業や食育の体験。5回、参加者116名 4. 高校生ボランティア組織の発展、食育をキーワードとした団体・企業・官公庁・大学との連携、社会活動や地域間交流。7回、参加者860名。 5. 町内外、県内外の団体と食育交流、担い手の数的拡大や人的ネットワークの構築、関係人口および交流人口の増大。3回、参加者6000名
今後の展望	1. 支援企業や団体の拡充実現、自主運営が可能な状態まで継続。 2. 「まちなか」「さとやま」居場所の運営に対するクラウドファンディングなどに挑戦する。 3. 高校生ボランティア組織の運営支援、参加高校および人数の増大。 4. 令和8年度に開設予定の川西町地域振興拠点施設「川西まちなかテラス」における高校生の参加体制づくりや、実施イベントを企画、提案、運営できる実践力の涵養。



【写真③さとやま居場所「こども農園」】



【写真④まちなか居場所「子ども食堂」】



【写真⑤伝統野菜伝統料理の伝承教室】

団体概要

団体名 特定非営利活動法人えき・まちなネットこまつ

代表者 理事長 江本一男

URL <http://www.npo-ekimachi.org/>

住所 東置賜郡川西町大字上小松1644

電話0238-42-2533 FAX0238-42-2730

Email eki-mn-7@ms5.omn.ne.jp

令和 6 年度山形県N P O活動促進補助事業

収支精算書

事業の名称	食育で結ぶ元気やまがた子どもの居場所プロジェクト
団体名	特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ

1 収入の部 (単位：円)

区分	精算額	内容
県補助金	481,635	令和 6 年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入	11	ポイント
自己資金	121,616	
合計	603,262	

2 支出の部 (単位：円)

区分	精算額	内容
謝金	130,000	講師謝金
旅費	37,580	旅費交通費
印刷製本費	18,860	チラシ作成費用
消耗品・材料購入費	75,665	こどもの居場所づくり資材・食育食材他
通信運搬費	2,520	こどもの居場所づくり案内郵送費
保険料		
使用料	98,010	レンタカー借料
人件費	124,000	スタッフ賃金
(委託費)		
(備品購入費)		
(修繕費)		
飲食費	116, 627	茶菓子代
合計	603, 262	